

呉の景気観測（DI 方式）

—令和 7 年 3 月調査結果—

呉商工会議所

呉市の景況は、製造業・非製造業、共に若干の改善。

—製造業は航空機部品に受注があり好調だが、自動車関連は生産数が伸びず、非製造業は厳しい状況がやや改善の見通し—

・調査方法 郵送によるアンケート調査 ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について ・令和 7 年 3 月を前年同月と比較 ・令和 7 年 4 月～6 月の先行き見通しを令和 7 年 3 月と比較 ・調査時期 3 月下旬 ・調査対象 呉市内の業種別主力企業 100 社（回答 59 社、回収率 59.0%）	・ 3 月の景況を見ると、下の表の通り、総合（全業種）DI（良い－悪い）は△15.2→△10.2 と、全体では前期に比べ、5.0 ポイント改善 業種別では、製造業は、58.3%の企業が横ばいの回答で、DI は△8.1→△2.8 と 5.3 ポイント改善。 非製造業は、62.1%の企業が横ばいの回答で、DI は△24.1→△21.7 と 2.4 ポイント改善。
【DI 方式について】 DI（ディフュージョン・インデックス）は、各調査項目について判断の状況を示す。 ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向（「悪い」）をあらわす。 DI＝（増加・好転等「良い」の回答割合） －（減少・悪化等「悪い」の回答割合）	・ 4～6 月の先行き見通しでは、総合（全業種）DIは△13.6→△8.5 と 5.1 ポイント改善の見通し。 業種別では、製造業は、DI は△5.4→△8.3 と 2.9 ポイント悪化の見通し。 非製造業は、DI は△24.1→△8.7 と 15.4 ポイント改善の見通し。

総合（全業種）では、△15.2→△10.2 と、呉市の景況は前期に比べ、5.0 ポイント改善。来期は、△13.6→△8.5 と、5.1 ポイント改善の見通し。

業種別概況は、製造業・非製造業は共に改善している。3 月調査による令和 7 年 4～6 月先行き DI 数値は、令和 6 年 12 月調査による令和 7 年 1～3 月先行き見通しに比べて製造業は悪化。非製造業は改善する見通し。

呉市の景況は、製造業では、航空機部品関連が好調であるが、それ以外の製造業では良い材料が無い。

非製造業では、建設業は個人住宅の着工が少なく、卸売業は人口減少等による販売数の減少。小売業も価格上昇で消費者マインドが下がり売上げが伸び悩んでいる。サービス業では飲食が、仕入や人件費の上昇分を価格転嫁したところ客数が伸び悩んでいる。ホテルは大和ミュージアムの休館による観光客減少を予想している。

来期の景況は、製造業は明るい材料がなく、先行きを不安視している。非製造業では若干改善の見通し。

業種別景況（DI）

		2024 年 12 月 実績	2025 年 3 月 実績	今 期			12 月調 1～3 月 見通し	3 月調 4～6 月 見通し	来 期		
				回答社数構成比（％）					回答社数構成比（％）		
				好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合（全業種）		△15.2	△10.2	16.9	56.0	27.1	△13.6	△8.5	8.4	74.7	16.9
製造業		△8.1	△2.8	19.4	58.4	22.2	△5.4	△8.3	8.3	75.1	16.6
非製造業		△24.1	△21.7	13.1	52.1	34.8	△24.1	△8.7	8.7	73.9	17.4
	建設業	△20.0	△25.0	25.0	50.0	50.0	△40.4	△25.0	0.0	75.0	25.0
	卸売業	△16.7	△36.4	9.1	45.4	45.5	△16.7	△18.2	9.1	63.6	27.3
	小売業	△50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	△25.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	サービス業	△25.0	0.0	20.0	60.0	20.9	△25.0	20.0	20.0	80.0	0.0

呉市の業種DI（R5.6～R7.3）

